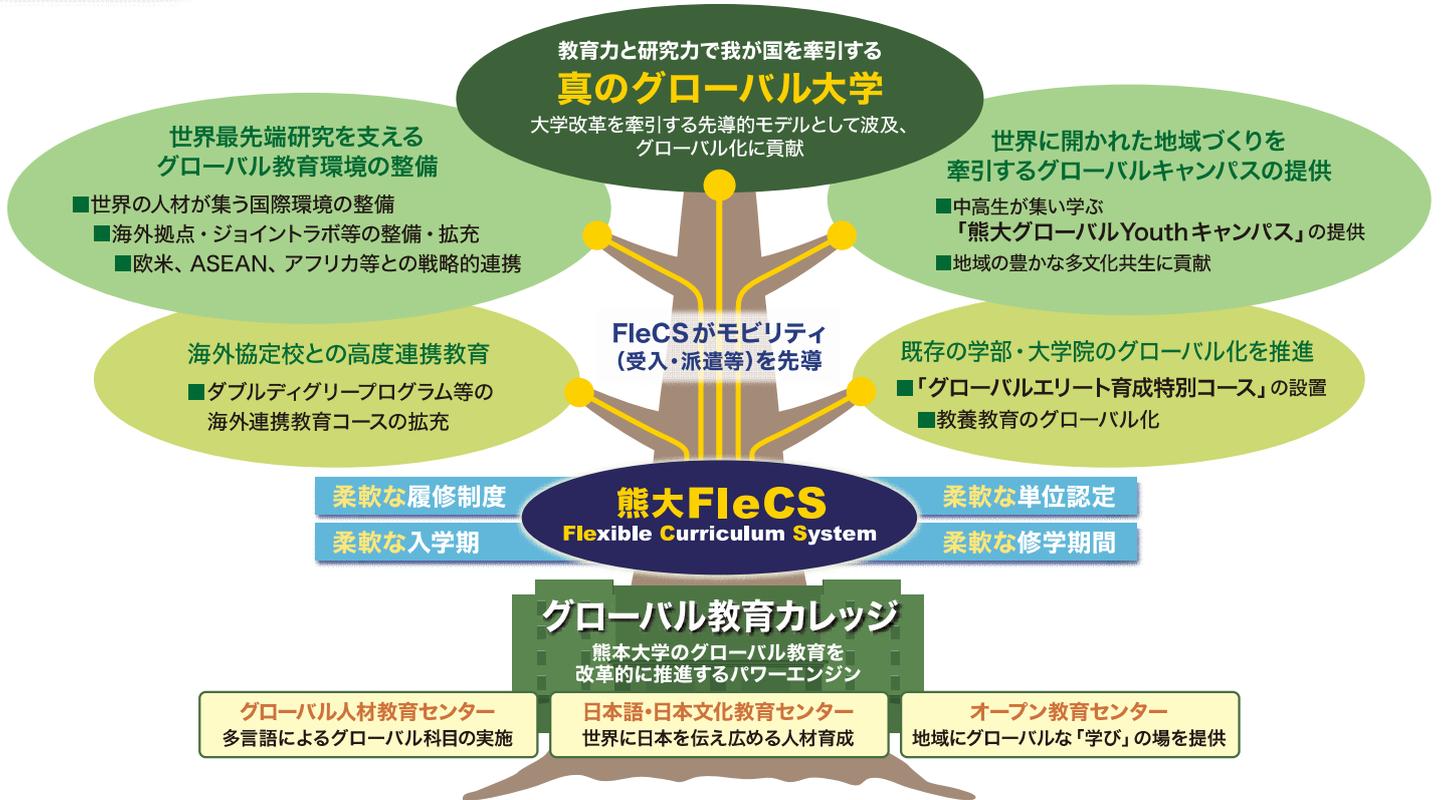


SGUの取組を通じて目指す大学の将来像

世界に開かれた グローバル大学 互換性とモビリティにおいて国際標準化された教育システムの確立

地域の国際化を先導する グローバル大学 女性の活躍を促進し技術立国を支えるイノベーション人材の輩出

国際競争力を誇る グローバル大学 熊本大学の強みを核とする最先端研究教育プログラムへの接続



熊本大学が目指すグローバル大学像

- 国際通用性の高い学部教育システムの導入**
海外の学事層に対応する新しい教育システムを導入し、大学院への早期入学や海外留学の期間確保、柔軟な単位互換等を促進します。また、学部教育のグローバル化を推進する組織として**グローバル教育カレッジ**を新設し、このカレッジ内に3つの教育センター(グローバル人材教育センター、日本語・日本文化教育センター、オープン教育センター)を配置します。**グローバル人材教育センター**が中心となって、英語によるリベラルアーツ科目の提供や学部専門課程におけるグローバル教育を支援します。
- 世界から留学生が集うグローバル環境の提供**
日本を目指し、日本文化を学ぶ留学生に対して、より質の高い教育カリキュラムを提供するため、**日本語・日本文化教育センター**を設置し、外国人留学生や研究者の受け入れを促進します。また**グローバル交流支援オフィス**が、留学生に対するライフサポートからグローバル交流ネットワークの強化・拡充までを担います。
- 世界最先端の研究を支える大学院教育のグローバル化と先鋭化**
学部教育から大学院教育まで一貫したグローバル教育プログラムを導入し、グローバルに活躍するエリート人材を育成します。海外派遣制度を整備し、また欧米の大学を中心にダブルディグリーや国際共同研究をベースとしたレベルの高い**海外連携教育プログラム**を提供します。
- 世界に開かれた地域づくりを牽引するグローバルキャンパスの提供**
オープン教育センターが中心となって**熊大グローバルYouthキャンパス**事業を実施します。同事業では、地域の中高校生や高専生に対して早期のグローバル教育の機会を提供するだけでなく、海外派遣プログラムの開発や企画・運営等をお手伝いします。

取組内容の進捗状況

SGU事業の推進と大学のグローバル化に向けた新組織の設置

学長を機構長とする全学組織「グローバル推進機構」を平成27年3月に設置し、学長がバンスとリーダーシップの発揮による全学的なグローバル化推進の組織体制を整えた。また、同機構の統轄下に「**グローバル教育カレッジ**」を創設し、教育のグローバル化に関する様々な取組を始めており、活動拠点としての専用施設の建設を開始した。



熊本大学 2015 Summer Program in English

7月23日-31日の日程で**英語によるサマープログラム**を初めての実施し、インドネシア、タイ、ベトナム及びマレーシアの交流協定校から36名の学生が参加した。同プログラムは全て英語で行われ、参加者の日本に対する興味や理解を深めることを目的としている。日本文化体験や講義やフィールドトリップ、高校生との交流など、日本や熊本の魅力を感じることができる多彩な内容となった。



新規地域との交流拡大

スーパーグローバル事業開始後、ルワンダ国立大学・ムブジマイ大学をはじめとするサブサハラ地域との協定締結、AUN (ASEAN University Network) への加入によるASEAN地域とのアライアンス交流等、新規地域との積極的な海外連携の強化・拡大を図った。



H29年度「グローバルリーダーコース」の設置

学部教育におけるグローバル人材育成を実現するために、H29年度から文学部、法学部、理学部、工学部に「**グローバルリーダーコース**」を新設する。コース生は、英語による教養教育科目を含む独自の教育プログラム(**GOKOH School Program**)を履修し、国際対話力にとどまらず、グローバルリーダーに必要な知力、胆力および専門基礎力を身につけ、3年進級時に所属学部の中で希望する学科・コースを選択する。

GOKOH School Program
Carrying the Tradition and Advancing with the Spirit

グローバルを視点 **G**lobal perspective
開かれた心 **O**pen-mindedness
世界観を築く **K**nowledge building for
最大限の可能性を引き出し **P**otential possibilities and
より高い目標へと導く **H**igher goals

語学セミナーの拡充

平成27年度は協定校であるアメリカ・モンタナ州立大学やイギリス・リーズ大学、ニュージーランド・マッセー大学でのプログラムを新設、年間計8プログラムを実施。コミュニケーション力やプレゼンテーション力を強化する実践的な語学研修とアクティビティ、ボランティア、専門分野に関連した講義の聴講、企業訪問などを組み合わせた様々なプログラムを提供した。



グローバル科目

グローバル教育カレッジでは海外交流協定校からの交換留学生を対象に**英語による教養科目を20科目開設**した。日本語能力に関わらず、熊本および日本社会と文化等について、さらに深い理解を促すことが期待できる。受講生は多様な背景を持つクラスメートとのコミュニケーションを通じて、グローバルな視点を身につけることを目指す。

